

平成 22 年 4 月 26 日

会 員 各 位

財団法人 日本健康・栄養食品協会

αーリポ酸（チオクト酸）を含む「健康食品」についての注意喚起の件

厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課より、「平成 21 年度厚生労働科学研究において実施された、「自発性低血糖症の実態把握のための全国調査」(主任研究者:内潟安子東京女子医科大学医学部糖尿病センター第三内科教授)において、「自発性低血糖症」を発症した患者 187 名に対しアンケート調査を実施したところ、19 名が「健康食品」を摂取しており、内 16 名がαーリポ酸を摂取していることが判明したとの情報提供がなされたところである。

αーリポ酸を含むいわゆる健康食品に関しては、(独)国立健康，栄養研究所ホームページ(<http://hfnet.nih.go.jp/contents/detail471.html>)、
<http://hfnet.nih.go.jp/contents/detail714lite.html>)等を介して情報提供を行ってきたところであり、αーリポ酸を含むいわゆる健康食品を摂取していて、冷や汗、手足の震えといった症状が現れた場合には、速やかに摂取を中止する必要があると考えられる。

貴会におかれては、あらためて貴会会員、関係団体等に対し、αーリポ酸を含有する健康食品を製造する際には、その含有量が医薬品の経口上限摂取量を超えることの無いよう周知すると共に、消費者に対しαーリポ酸の摂取により冷や汗、手足の震え等の体調変化が生じた場合には、速やかに摂取を中止し、医師等に相談する等注意喚起を行うようお願いする。」旨の通知がありました。

本通知を受け、当協会としてαーリポ酸（チオクト酸）を含む「健康食品」について下記の通り、注意喚起の事例を作成しましたので、会員各位におかれましては、周知並びに注意喚起等の対応をいただきますようお願いいたします。

なお、このたびの対象者は、インスリン注射歴が無いにも関わらずインスリンに対する自己抗体が出現するもので、インスリン自己免疫症候群 HLA 遺伝子を持つ特定の人が SH 基を持つ成分を含む健康食品等を摂取することで発症するといわれています。

αーリポ酸（チオクト酸）を含む「健康食品」に対する注意喚起の文言事例としては、「本品の摂取により、空腹感、あくび、悪心、冷や汗、手足の震えなどの症状が出た場合は速やかに摂取を中止し、医師、薬剤師、又はお客様相談室等にご相談ください。」を参考にしてください。

以上

添付：厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課長通知